

海拔 250m の天空から“Kawaii”カルチャーを発信！

日本を代表する5つのドールが豪華競演する、いまだかつてない展覧会、開催決定！

ドール・カルチャー展

～リカちゃん、ジェニー、バービー、ブライス、そしてスーパードルフィー “Kawaii”の源流から未来へ～

“Kawaii”カルチャー第一人者・増田セバスチャン氏がメインビジュアルを制作

六本木ヒルズ展望台 東京シティビューでは、9月13日(土)から10月19日(日)までの期間、52F 展望フロアにて、お子さまやその家族など、親子二世帯・三世帯で楽しめる『ドール・カルチャー展 ～リカちゃん、ジェニー、バービー、ブライス、そしてスーパードルフィー “Kawaii”の源流から未来へ～』(以下、『ドール・カルチャー展』)を開催いたします。



人々の夢やあこがれ・願いから生み出される人形—ドール。2014年9月、海拔250mの天空に、女の子なら誰もが幼い頃に一度は遊んだことのあるドール達が集まり、人々の気持ちを癒し、遊び心と呼びさまし元気にさせる“不思議な空間”が出現します。

『ドール・カルチャー展』では、「リカちゃん」「ジェニー」「バービー」「ブライス」「スーパードルフィー」という過去に例のない人気ドール達の競演が実現。ドール達が持つそれぞれのテーマ・世界観を存分にお楽しみいただけます。

また、本展覧会の開催に伴い、“Kawaii”カルチャーの第一人者である増田セバスチャン氏に展覧会のメインビジュアルの制作を依頼。現在の日本を代表する5つのドールの世界を通じ、日本人の美意識“Kawaii”の様々な形に触れ、来場される方々に“元気に”“楽しく”“美しく”新鮮な気持ちで日々の生活を過ごしていただけるよう様々な趣向を凝らした展示演出などをご用意しております。

※本展は「おもちゃ、人形の力を通じて、笑顔の広がる社会作りに貢献しよう。」との趣旨に賛同したおもちゃ会社、企業団体の協力の下に実現した初の試みです。

『ドール・カルチャー展』の見どころ

■今まで見たことのない5つのドールの世界観を展示

それぞれのドールの世界を表現するテーマを切り口とした展示演出や世界でひとつしかないコレクションや第一号の人形の展示、物作りのこだわりポイントの紹介など、ドールの魅力を存分に感じていただけます。また、増田セバスチャン氏が手掛けた本展覧会のメインビジュアル撮影で実際に使用された各ドールも展示予定です。

■5つのドールの他にも様々なドールやKawaii小物が登場

宇山あゆみ氏、タケヤマ・ノリヤ氏の監修により、時代とともに移り変わるKawaiiの変遷を、様々なドールや小物の展示を通じて楽しく感じていただけます。

■ドール・カルチャー展特設ショップを展開、イベント限定ドールも登場

各ドールのオリジナルグッズや、バービー、ブライス、リカちゃんのライセンスグッズ等が数多く取り揃えられた特設ショップが登場予定。また、リカちゃんキャッスルでしか買えない特別仕様のリカちゃん、ジェニーの先行販売や、ブライスのイベント限定ドールの期間限定販売も予定しております。



ドール・カルチャー展

『ドール・カルチャー展』開催概要

- 名称 : ドール・カルチャー展
～リカちゃん、ジェニー、バービー、ブライス、そしてスーパードルフィー “Kawaii”の源流から未来へ～
- 会期 : 2014/9/13(土)～10/19(日) ※会期中無休
- 会場 : 六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー
- 時間 : 10:00～22:00(最終入場 21:30)
- 主催 : ドール・カルチャー展実行委員会
- 共催 : 日本玩具文化財団、森アーツセンター
- 協力 : クロスワールドコネクションズ、タカラトミー、ボックス、マテル・インターナショナル、リカちゃんキャッスル
- 後援 : 日本玩具協会(予定)
- 料金 : 当日:一般:1,500円(1,200円)、高・大学生:1,000円(900円)、4歳～中学生:500円
※上記料金には展望台・森美術館入場料含む ※森美術館は展覧会会期中のみ入場可
※)内は前売り料金、ローソンチケットにて販売 Lコード:30030
- 公式HP : <http://www.doll-culture.com/> ■Twitter 公式アカウント : @doll_culture
- メインビジュアル制作/増田セバスチャン
- Kawaii 監修/宇山あゆみ、タケヤマ・ノリヤ

<各ドールのプロフィールと展示テーマ>



「リカちゃん」テーマ:“KAWAII”(かわいい) 日本の女の子の日常や「かわいい」をジオラマ風に

女の子の夢と憧れをかたちにする着せ替え人形として 1967年に誕生し、リカちゃんハウスや着せ替えドレスを使って「ごっこ遊び」を楽しむことができます。時代ごとの流行を取り入れながら三代にわたって愛され、最近では玩具の分野にとどまらず、「日本タレント名鑑」にも掲載されるタレントとして、さまざまな企業のイメージキャラクターに起用されています。リカちゃんが話題のスポットを訪れたり、いろいろな人との交流を楽しんでいる公式 Twitter(@bonjour_licca)も話題!



「ジェニー」テーマ:“STYLISH”(スタイリッシュ) 日本のガールズファッションの変遷をファッションショー風に

1986年に誕生した日本のファッションドールキャラクター。リアルな日本のガールズファッションを身にまとったドールとして、人気を博しています。ジェニーの魅力は『モデル』としてどんなファッションも着こなすスレンダーボディです。女の子は『スタイリスト』になりきって、自分では着こなしが難しい“大人のおしゃれ”をジェニーの世界で楽しむことができます。



「バービー」テーマ:“GORGEOUS”(ゴージャス) 憧れのムービースター、モードファッションをアメリカンポスター風に

1959年ニューヨークのトイ・ショーで華々しくデビューして以来、世界一有名なファッションドールとして、半世紀近く輝き続けるバービー。バービーは女の子が最初に出会うファッションリーダーであり、夢や憧れの象徴として常にトレンドをファッションやヘアメイクに取り入れ、時代の移り変わりに伴う、女の子を取り巻く社会状況も敏感にキャッチして、ライフスタイルや職業観などに反映し続けています。さらに世界的なデザイナーとのコラボレーションを展開したり、慈善活動のキャラクターに採用されたり、芸術家の作品のモデルになるなど、ドールの枠を超えて文化的シンボルとしても親しまれています。



「ブライス」テーマ:“LOVELY”(ラブリー) POPでCUTEなガーリーコーディネート魅力をギャラリー風に

グレープフルーツ大の頭に、華奢なボディ、瞳の向きと色が変化する機能が特徴のファッションドール。1972年にアメリカで1年だけ発売され、その後、2000年に日本でTVCFのモデルとして鮮烈なデビューを飾り、2001年にドールが発売。ブライスの登場により、日本のドール文化に新しい強い存在感を与えています。いまや日本発信のブライスは世界中の女性たちに支持されています。



「スーパードルフィー」テーマ:“YOURSELF”(ユアセルフ) 繊細で儂い独自の美意識の世界観を幻想的に

1999年2月、世界初のカスタムできる球体関節人形として発売開始。ユーザーによるカスタマイズを前提とした商品で、着せ替えやウィッグの交換からドールアイの取替えやフェイスのリペイントなど、さまざまなレベルでの「カスタマイズ」を楽しむことができます。近年では日本国内だけでなく、日本国外にも熱狂的なファン層を広げています。

【増田セバスチャン プロフィール】(メインビジュアル制作)



アートディレクター／アーティスト

1970 年生まれ。演劇・現代美術の世界で活動した後、1995 年に“Sensational Kawaii”がコンセプトのショップ「6%DOKIDOKI」を原宿にオープン。以降、原宿 kawaii 文化をコンテキストとした活動を行っている。2009 年より原宿文化を世界に発信するワールドツアー「Harajuku “Kawaii” Experience」を開催。2011 年きゅりーぱみゅぱみゅ「PONPONPON」MV の美術で世界的に注目され、2013 年には原宿のビル「CUTE CUBE」の屋上モニュメント『Colorful Rebellion -OCTOPUS-』製作、六本木ヒルズ「天空のクリスマス 2013」でのクリスマスツリー『Melty go round TREE』を手がける。2014 年に初の個展「Colorful Rebellion -Seventh Nightmare-」をニューヨークで開催。

【宇山あゆみ プロフィール】(Kawaii 監修)



昭和マスコット・人形作家

昭和30～40年代のなつかしくてカワイイ＝「昭和メルヘン」をテーマに活動中。「誰の家にもあったような」なつかしい少女の思い出グッズや生活洋品のコレクターでもあり、『少女スタイル手帖』（河出書房新社）他、コレクション本や手芸本の出版も多数。オリジナルのポーズ人形やマスコット制作、日本有数のポーズ人形コレクターとしても知られる。現在、資生堂 THE GINZA にて、毎月新作のポーズ人形を発表中。

【タケヤマ・ノリヤ プロフィール】(Kawaii 監修)



メルヘンプロデューサー／イラストレーター

桑沢デザイン研究所出身。(株)タカラ(現タカラトミー)にて、リカちゃん&こえだちゃんの企画、マーケティングを担当。「宇宙百貨」にてカエルやコジカのデザインで大人気となる。どこか懐かしく、新しいイメージを持つ作品の先駆けである。アミューズメントメディア総合学院キャラクターデザイン学科講師。代表作カエルの「poolys(プーリーズ)」、大人のためのコエダちゃん「ドクッキノ」など。ディズニーキャラクターとのコラボも多数。

【東京シティビュー 基本情報】

【開館時間】 52F 展望回廊：平日および休日 10:00～23:00(最終入館 22:30) 金・土・休前日 10:00～25:00(最終入館 24:00)

スカイデッキ：11:00～20:00(最終入場 19:30) ※荒天時はクローズ

【入館料】 一般 1500 円 高校・大学生 1000 円 4 歳～中学生 500 円

※同料金で『ドール・カルチャー展』入場可

※スカイデッキは別途 500 円(4 歳～中学生は 300 円)が必要になります。

【お問い合わせ先】 TEL: 03-6406-6652

※2015 年 1 月 5 日～4 月 24 日(予定)はリニューアル工事のため、休館いたします。

※画像提供や取材に関しては下記プラップジャパンまでご連絡いただけますようお願い致します。

【本件に関するお問い合わせ】

森ビル株式会社 東京シティビュー広報担当 / 洞田^{どうだぬき}貴・平田

TEL: 03-6406-6173 FAX: 03-6406-9355 MAIL: tcv-pr@mori.co.jp

株式会社 プラップジャパン / 井出・町田・江川

TEL: 03-4580-9103 FAX: 03-4580-9129